



| | | |
|--------|-----------|--------|
| 特別支援学校 | 総合的な学習の時間 | 高校 3 年 |
|--------|-----------|--------|

地球に優しい ECO を学ぶ

【ねらい】

身近なことから資源の大切さを学び、日々の暮らしの中で、また卒業後の生活の中で資源保護を意識して行動できる力を身につける。

【内容及び生徒の活動】

- ①環境問題について専門の方の話を聞く。
- ②グループごとに、学校や家庭で使われている電気や水の量、排出されるごみの量を調べ、表やグラフにする。
- ③身近なところからできる ECO について考える。
- ④学校生活の中で ECO を意識して行動できるようアイデアを出す。

例) 節水・節電を呼び掛けるポスターをつくる。
ごみを分別し、可能なものはリサイクルに回す。
廃品を使って石鹸やおもちゃなどを作る。

【生徒の反応】

- ・学校で使われる電気や水の量に驚いていた。
- ・時期により使用量が変わることを知った。中でも水はプールの時期よりもボイラーを使う時期のほうが多いことを発見し、驚いていた。
- ・歯磨きのときに水を止める、教室から出る時は電気を消すなどお互い注意し合うようになった。